



トクベツな日



白矢三恵／作
スカイエマ／絵
PHP研究所(2019年)

それぞれが悩みをかかえている4人の5年生。ひとりぐらしのお年寄りをまねく「もみじ給食の日」をめぐるそれぞれの悩みがよい方向にむかい…「トクベツな日」に？



: えほん

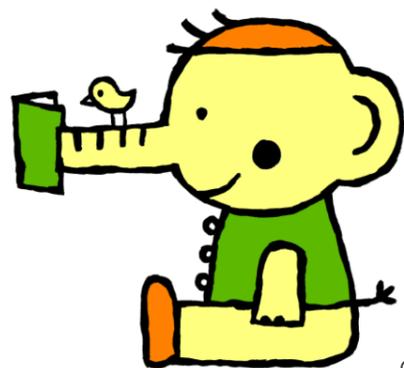


: よみもの



: ちしき

福生版



©いとうひろし

すこし
むずかしい
けれど
ちょうせん
挑戦
してみてね！

小学3・4(中学)年向け すいせん図書2020

中央 ☎553-3111
わかたけ ☎551-0083

わかぎり ☎552-7421
武蔵野台 ☎553-8881

ぼくのなかのほんとう



パトリシア・マクラクラン／作
若林千鶴／訳
たるいしまこ／画
リーブル(2016年)



夏の間、音楽家の父さんと母さんは演奏旅行。ぼくはおばあちゃんの家です。誰にでも「じぶんだけのほんとう」があることに気がついた夏。ぼくの「ほんとう」って何だろう？

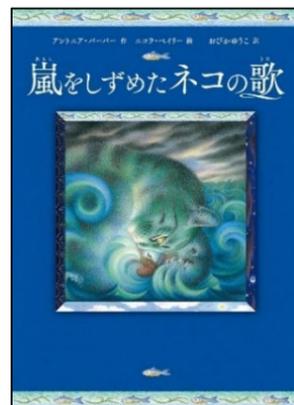
チギータ！



蒔田浩平／作
佐藤真紀子／絵
ポプラ社(2019年)



自分のことをクラスの中心の外と感じている主人公。でもそれで、がまんしなくちゃならないのっておかしくないかと立ち上がる。はたして注目の舞台でかがやくことはできるのか!?



嵐をしずめたネコの歌



アントニア・バーバー／作
ニコラ・ベイリー／絵
おびかゆうこ／訳
徳間書店(2019年)

漁師のおじさんとくらすネコのモーザー。ある冬、嵐の大ネコがあらわれ、みんな漁に出られず、食べ物もなくなります。村を助けるため、モーザーたちは漁に出ることにします。



カラスのジョーシキってなんだ？



柴田佳秀／著
子どもの未来社(2018年)

身近だけど意外とよく知らない鳥、カラス。その生活や、カラスのウワサのウソ・ホント、カラスがおこしたびっくりするような事件などを、カラスたち自身が教えてくれます。



あららのはたけ



村中李衣／作
石川えりこ／画
偕成社(2019年)

小学校4年生のえりとエミは親友同士。えりが横浜から山口県に引っ越しすることになって、2人の文通が始まります。えりは、じいちゃんから小さい畑をもらうことになって…。

夜のあいだに



テリー・ファン／作 エリック・ファン／作
原田勝／訳
ゴ布林書房(2019年)

ある外国の通りに、町の人たちがあつまっていました。どうやら夜のあいだに、ふしぎなことがおこったようです。いったい何がおきたのでしょうか。



メシが食える大人になる！ よのなかルールブック



高濱正伸／監修
林ユミ／絵
日本図書センター(2019年)

いまのうちにみんなに伝えたい世の中の大切なことを教えてくれます。ひとつひとつは身近なことですが、よのなかのルールを知ることができます。



図書館のこどもページにも すいせん図書がのっています！

こどもページ (<https://www.lib.fussa.tokyo.jp/kids/>) を
チェックしてみてね！ おすすめの本についてもっています。

2020年 7月発行

